

STEP ①

市民・事業者の声を聴く

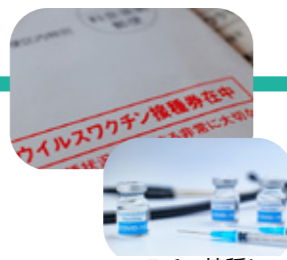
議員は新型コロナウイルスの影響により、生活の中で不安に感じていること、困っていることを伺います。生の声を聴き、実情を把握します。

新型コロナウイルスの
対応状況を確認する

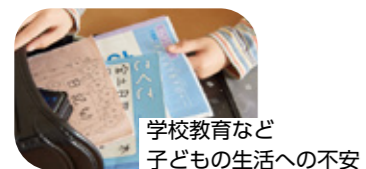
国・大阪府・市からの情報等を確認し、新型コロナウイルス対策についてさらに充実すべきものはないか、不足しているものはないか確認します。



暮らしへの
経済的な影響



ワクチン接種に
関わる不安



学校教育など
子どもの生活への不安



大阪府が発表する新型コロナウイルスに関する現在の状況や今後の対応方針等の情報を確認



市の対応状況を確認



STEP ③

市議会の要望として
市に提出する

全会派の意見が一致した場合、市議会からの提案・要望として取りまとめ、市に提出します。市はこれに基づいて対応を検討し、市議会に回答を行います。



5月28日 市へ要望を提出しました

STEP ②

市に求める対策を
協議する

市民の声や対応状況を踏まえ、各会派や議員が市の新型コロナウイルス対策に対して提案・要望すべき内容を持ち寄り、議長に提出し、会派の代表者で協議します。



市議会の新型コロナウイルス対策はこちら↓



(一部抜粋)

ワクチン接種の体制整備にかかる要望 全14項目

- ・今後の集団接種の予約については、電話とウェブの予約枠を明らかにし、電話予約の枠を一定数確保すること。
- ・接種会場で予約のキャンセルがあった場合に、ワクチンを無駄にしないよう、事前にキャンセル待ちの登録等を行うことを検討されたい。



新型コロナウイルスに対応
市議会から市に対して
要望ができるまで

さらなる対策を市に提案
八尾市の皆様の声を聴き

新型コロナウイルスの感染者が2020年1月に国内で初めて確認されてから約1年7か月。

八尾市議会では新型コロナウイルスへの市の対応が十分なのか市民・事業者の声を聴きながらさらなる対策を市に求めてまいりました。

八尾市の皆さんが安心して暮らせるために八尾市議会では今後も全力で取り組んでまいります。